

## 平成29年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

神奈川県

行 事 名 称	飯山観世音長谷寺消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	平成30年1月21日（日）9：00～11：00
実 施 場 所	飯山観世音長谷寺（厚木市飯山5605）
主 催 者	飯山観世音長谷寺、飯山地区自治会、消防本部、北消防署小鮎分署、消防団

## ■実施内容

## 訓練の想定

飯山観世音長谷寺の札所にあるストーブから出火し、厚木市指定有形文化財の長谷寺観音堂へ延焼の恐れがあると想定。

傾斜地であり水利が遠距離であることから、付近の防火水槽と消火栓からの圧力を確保するため可搬ポンプを中継し消火活動を行う。

## 訓練の内容

飯山観世音長谷寺総代による火災発見、通報、避難誘導、初期消火、消防署、消防団による放水訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

長谷寺関係者 （4人）：119番通報、初期消火  
 宮の里中央自治会消火隊 （5人）：避難誘導  
 厚木市消防団 （37人）：放水訓練  
 厚木市北消防署小鮎分署（17人）：全体統括、放水訓練、講評  
 厚木市関係 （5人）：現場立ち合い、取材活動  
 厚木市議会議員（3人）各自治会長（7人）：現場立ち合い 講評  
 合計（78人）

## 特に工夫した点

文化財保護の観点から、実際の災害に即した対応訓練を実施した。

## 問題点・課題

遠方からの参拝客に対して周知できない点。  
 また関係者以外の来場者を入場規制させるため、苦情やトラブルに注意することが必要である。

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

## 訓練風景



放水訓練